

総説論文

国際誌

- 1) Shinji Koizumi, Hiroto Yamada (2003) DNA microarray analysis of altered gene expression in cadmium-exposed human cells. J Occup Health 45, 331-334.
- 2) Masaya Takahashi (2003) The role of prescribed napping in sleep medicine. Sleep Med Rev 7, 227-235.

国内誌

- 1) 平田 衛, 荒記俊一, 鈴木 亮 (2003) シックビルディング症候群、シックハウス症候群 - 労働衛生学の見地から. アレルギー・免疫 10, 1610-1615.
- 2) 岩崎健二 (2003) 脳・心臓疾患の労災認定基準改正と“過労死”予防の総合対策. 安全衛生コンサルタント 23(65), 42-46.
- 3) 北村文彦, 久永直見, 小林廉毅 (2003) トリクロロエチレン曝露と腸管嚢胞腫様気腫症およびスティーブンス-ジョンソン症候群. 産業医学ジャーナル 26, 67-70.
- 4) 中田光紀 (2003) 職域における睡眠の疫学研究. 産業精神保健 11(2), 104-109.
- 5) 中田光紀 (2003) 喫煙・受動喫煙の免疫影響. 医学のあゆみ 207(2), 141-142.
- 6) 小川康恭 (2003) ダイオキシン類の物性及び毒性. 空気清浄 40(6), 408-413.
- 7) 鈴木 亮 (2003) 医学の方法と基礎、臨床、社会医学について. 分子細胞治療 2(1), 76-81.
- 8) 鈴木 亮 (2003) 血圧と眼圧について. 基礎、臨床、社会医学的観点から. 分子細胞治療 2(3), 303-309.
- 9) 鈴木 亮 (2003) 先端医学と白内障手術. 感覚器の基礎, 臨床, 社会医学. 分子細胞治療 2(4), 421-428.
- 10) 鈴木 亮 (2003) 瞳孔と社会医学. 感覚器の基礎, 臨床, 社会医学. 分子細胞治療 2(6), 684-690.
- 11) 高橋正也 (2003) 工作中的眠気 - その社会的な意味. 総合臨床 52, 2887-2893.